

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|----------------------|-----|----------|-------------------|---|
| 法人名 | 社会福祉法人 若狭町社会福祉協議会 | 代表者 | 会長 山崎 和男 | 法人・ 事業所 の特徴 | 『笑顔を導く応援団』を理念とし、ご利用者様・ご家族様・地域の皆様の笑顔を導き出せるようチーム一丸となって運営している。 ひとり暮らし・高齢者世帯が多い地域性のなか、通い・訪問・泊まりサービスを組み合わせ、在宅維持に力を入れている。 地域行事や地域交流に積極的に参加し、利用者様の地域との繋がりが途切れないようサポートしている。 |
| 事業所名 | 小規模多機能ホーム ほたる熊川宿 | 管理者 | 藤井 浩一 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|-----|
| | 1人 | 人 | 4人 | 人 | 1人 | (1)人 | 人 | 3人 | 2人 | 11人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|---|---|---|--|
| A. 事業所自己評価の確認 | 在宅生活を継続できるよう、一人ひとりのケアプランの見直しと、今、できている事を今後も継続していけるよう職員全員でサポートする。 | ミーティング等、職員体制が整わず開催が思うようにできなかった部分もあるが、在宅生活が継続できるよう、利用者に寄り添いながらサポートを行っている。 | 目標について、もう少し具体的にすることはどうか。3ヶ月に1回は等になると評価しやすいのではないかな。 | 年間の活動予定表を作成し、全スタッフが関わりを持てる計画を立て実行していく。利用者に寄り添いながら、できている事を今後も継続していけるようサポートを行っている。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 事業所に入りやすくなるよう、広報誌を活用し周知活動に努める。整理整頓を常に心掛け、居心地の良い施設作りに務める。 | 今年度より、広報誌を作成し、回覧にて周知した。玄関周りも配置を再検討し、入りやすい様に工夫をした。 | 前までは通るが、どことなく入りづらい感じがある。自動ドアについては、手を挟む等の危険から、手動の時がある。 | 広報誌を継続して発行し、周知活動を行っている。居心地の良い環境づくりを維持していく。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | 地域の方が分かりやすく、ほたる熊川宿で足を止めて頂ける様な工夫を引き続き、検討・実施していく。介護教室を実施する。 | サロンへは職員体制が整わず、参加が難しかったが、整いつつある為、今後は参加していく。ほたる祭りや介護教室等を開催し、地域の方にほたるをもっと知って頂ける企画を行った。 | ボランティアとして行事に参加させてもらうようになってからは、入りやすくなっている。敷居は低くはなっているが、用事が特にないのに入っても良いのかと考えてしまう。 | 今以上に地域へ出向き地域の方との交流をもつ。地域の方がほたる熊川宿に足を運びやすくなるような機会を設ける。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 引き続き、敬老会や老人大会・ホテル観賞会等の地域行事へ参加する。 | ホテル観賞会は中止となったが、ポスター制作を実施した。利用者さんと職員も一緒に今年度も敬老会に参加させて頂いた。 | 老人会と利用者様との関わりが途切れないような活動が出来ている。(敬老会・老人大会の参加やサロン活動) | 引き続き、敬老会や老人大会・ホテル観賞会等の地域行事へ参加する。サロンへも継続して参加していく。 |
| E. 運営推進会議を活かした取組み | 会議でご意見を出して頂きやすい雰囲気づくりに努める。頂いたご意見は職員で共有し改善へつなげる。 | 体験利用等を検討し、定期利用に繋げられるようにしていく。職員では支援しきれない部分を助けて頂ける様各団体の皆さんと協議していきたい。 | 職員も気がかりな方がいないか、アンテナを張っているが、つかめていない情報もたくさんある為、委員の皆さんからも、情報を頂けるとありがたい。 | 地域の中での、気がかりな方の情報収集を行い、会議で情報交換を行う。会議で頂いたご意見は職員で共有していく。 |

| | | | | |
|----------------------------|---|---|--|---|
| <p>F. 事業所の 防災・災害対策</p> | <p>地域の防災訓練に住民の方と連携して参加していく。事業所の防災訓練にも地域の方も参加して頂ける様引き続き計画・実施していく。災害時には、支援できる体制である事をPRしていく。</p> | <p>今年度は、熊川地区の防災訓練には、要救助者の搬送方法について、ほたる熊川宿として参加し、地域の方と協力しながら、訓練を行うことが出来た。</p> | <p>災害時等には、なかなか川を渡ってほたる熊川宿にくるという事が難しい。災害時等には、歩いて訪問や毛布等の備蓄もある為、声を掛けてほしい。</p> | <p>地域の防災訓練には継続して参加し、連携を強化していく。事業所の防災訓練にも地域の方の参加を呼びかけ、ともに消火訓練等を行う。</p> |
|----------------------------|---|---|--|---|